

2017年3月29日

**電動シャッターでワンランク上の快適生活
新リモコン・新モーター採用の「リモコンシャッター」発売
～指先ひとつで簡単に静かにシャッターを開閉～**

YKK AP株式会社（本社：東京都千代田区、社長：堀 秀充）は、「リモコン電動シャッター（スチールタイプ）」をリニューアルし、新リモコンと新モーターを標準採用した「リモコンシャッター」として2017年4月3日から全国発売します。

利便性とメンテナンス性の向上により、ますます使いやすくなった電動の「リモコンシャッター」。窓を閉めたまま室内からボタン1つで簡単に静かに開閉し、不快な外気や虫も入らず快適です。また、自然災害や防犯への対策としても効果的で安心です。

指先一つで動かすシャッターが、窓辺の暮らしをワンランクアップします。



（実際は室内でのリモコン操作です。）

【商品特長】

■「リモコンシャッター」の快適ポイント

- ① ボタン1つでらくらく操作
⇒ 手動開閉の腰や手への負担が軽減。
- ② 手動に比べて静かな開閉音
⇒ 早朝や夜の開閉でも近所迷惑になりません。
- ③ 開閉時の外気や虫の侵入を防ぐ
⇒ 冬は冷気を、夏は虫や熱気を入れずに開閉。
- ④ 複数台の一齐開閉が可能
⇒ 手動では大変な開閉が、オプションリモコンで一齐操作。
- ⑤ タイマー開閉も可能
⇒ オプションタイマーリモコンで曜日毎の開閉時刻設定も可能。
- ⑥ 防犯対策に効果的 ⇒ 全閉時には自動でモーターロックが掛かり、施錠漏れを防ぐ。
- ⑦ シャッターによる断熱効果 ⇒ シャッターと窓の間の空気層が断熱効果を発揮。



「エピソードNEO」リモコンシャッター付引違い窓（Low-E複層ガラス）の熱貫流率（U値）比較
※「平成28年省エネ基準に準拠した省エネ性能の評価に関する技術情報（住宅）」に準じた値

シャッターなし	2.33 W/m ² ・K
↓	
シャッターあり	2.11 W/m ² ・K

約1割アップ

■新モーター・コントローラーを採用

施工性及びメンテナンス性に優れた新モーターにより、施工時やメンテナンス時の手間を削減しました。また、コントローラーをモーターと別体化することで、万が一故障した場合の修理なども容易になります。



■高意匠の新リモコンを採用

コンパクトでスタイリッシュなデザインの新リモコンを採用。ワンタッチで操作ができます。

“マイポジション”という新機能も搭載。リモコン中央の「my」ボタンを押すだけで、設定したい位置で停止。シャッターを少し下げてひさし代わりに使用したり、少し風を入れたい時に設定すると便利です。

また、オプションリモコンを使用すれば、1つのリモコンで、「リモコンシャッター」「リモコンスリットシャッター」とリモコン外付ブラインド「X-BLIND」の一斉操作も可能です。



【商品概要】

商品名	リモコンシャッター
操作方法	リモコン電動
材質	シャッター枠、ガイドレール、点検板(幅2,921mm以上)：アルミ押出し形材 スラット、点検板(幅2,920mm以下)：カラー鋼板
タイプ	一体枠：シャッター付引違い窓 (設定シリーズ=「APW330」、「APW310」、「APW410」、 「エピソード」、「エピソードNEO」、「フレミングJ」) 分割枠：先付枠、リフォーム枠(壁付)、プロジェクト窓用枠(枠付)
カラー	ブラウン、カームブラック、プラチナステン、ピュアシルバー、ホワイト
参考価格 ※1	一体枠：「エピソードNEO」シャッター付引違い窓 幅(W)1,690mm×高さ(H)2,030mm 216,600円 分割枠：リフォーム枠(壁付)、在来工法、半外付型 幅(W)1,690mm×高さ(H)2,030mm 169,300円
発売地域	全国
発売日	2017年4月3日
売上目標金額	2017年度 40億円

※1：参考価格は部材標準販売価格です。消費税、ガラス代・組立費および現場搬入費、施工費などは含まれません。